

## 株式会社ホットイズジャパン

WEBサイトリニューアル・ブランドサイト構築・CMS導入・開発  
高級フィギュアブランドのデザイン戦略

## 導入サービス

- ・情報構造設計
- ・Webサイトデザイン
- ・CMS導入

## ファンを魅了する凝ったデザイン、 膨大な製品情報をどちらも社内で運用したい。

Webサイトにおけるフロントエンドのデザインは、導入するシステムや運用面での制約などに大きく影響を受けます。

今回はデザイン、システム両方の高い要望に加え、それらを社内で運用したいというリクエストに応えるため、あらゆるノウハウを駆使して、要件を満たしたサイト構築事例をご紹介します。

### 背景とプロジェクト課題

世界的に知られる高級フィギュアメーカー、株式会社ホットイズジャパン様よりサイトリニューアルコンペへの参加依頼があり、出席した。

オリエンテーションではサイト仕様に関する要求のほか、ホットイズのブランドコンセプト、自社製品に対する熱い思いが凝縮された100ページにも及ぶ資料が提示されました。

「ホットイズ」というブランドフィロソフィーや製品コンセプトを理解した上で、それを視覚的にどこまで表現できるか、数百を超える製品ラインナップをWebサイトでどのように見せ、運用面で管理できるかということが今回の課題でした。

### digに求められた役割

まずブランドの訴求と製品の魅力が存分に伝わるデザインを提供すること。画一的な情報の伝え方ではなく、ブランドの世界観を崩さないよう工夫しながら、各製品の詳細な画像、特徴、そしてスペックを製品種別ごとに異なるテンプレートでサイト上に掲載すること。それらの情報をお客様自身で管理、運営することが可能なCMSの実装が求められました。

### digのソリューションと成果

数百を超える製品と詳細なスペック情報を管理するために、当初はオープンソース系の一般的なCMSを検討しました。

しかし、システム面において安定稼働を担保できなくなる可能性と、運用時に複雑な操作を要するという懸念があり、今回のプロジェクトではECシステムのパッケージをカスタマイズして実装することを提案しました。ECシステムは膨大な製品/スペック情報の管理を想定した設計となっているため、常に安定した性能を発揮し、運用面においても複雑な操作の必要がなく、製品情報を登録できるようになりました。

しかし、各製品ごとにスペック情報のレイアウトを変更する機能は今回のECパッケージにはないため、独自にカスタマイズして実装することにより、デザインを優先した自由な表現のサイトを実現しました。



トップページ

### digが行ったタスク

- ・サイトコンセプト立案
- ・コンテンツ構成
- ・情報構造設計
- ・画面設計とコンテンツ構成の設計
- ・テンプレートデザインおよびHTML作成
- ・CMSの導入
- ・Flashのアプリケーション開発

ECシステムで管理しているページ

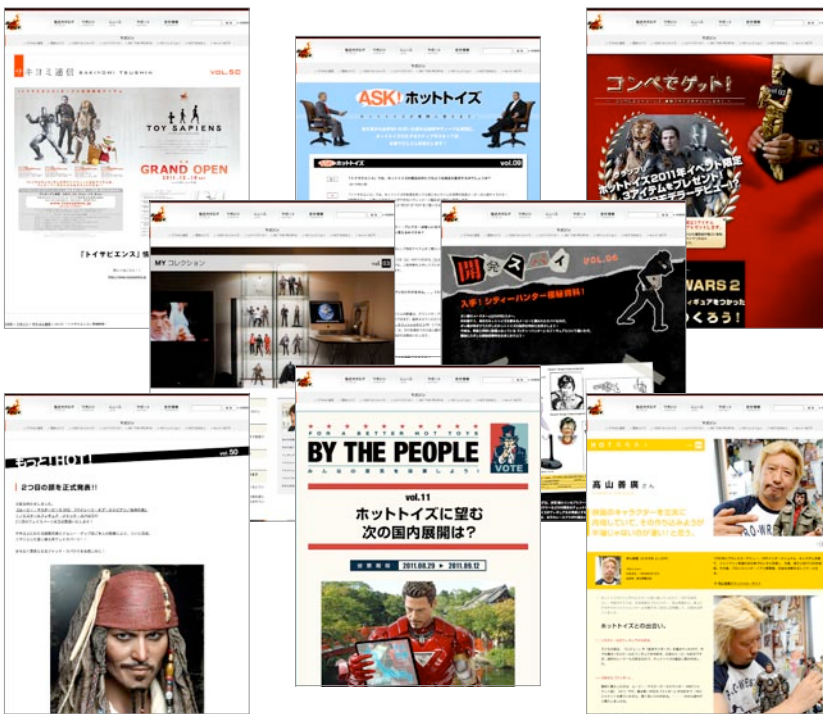
ECシステムを使用して複数の製品ページ、製品スペックを管理しています。



さまざまなフォーマットにより自由な製品情報表示を実現しています。

CMSを利用して管理しているページ

全8種類のマガジンを管理しています。



全5種類のニュースを管理しています。



お問い合わせ先

**dig** TEL 03-5790-7523  
make difference

株式会社ディグ

〒151-0066 東京都渋谷区西原3-17-8 dig bldg.

E-mail info@dig.co.jp

http://www.dig.co.jp